

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	日本事情
科目基礎情報					
科目番号	0098	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科	対象学年	3		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	自主教材				
担当教員	浅原 京子, 赤木 彌生				
到達目標					
1 日本文化について知識を増やし、文化背景について考えます。2 日本文化を体験し、理解を深めます。3 日本の社会事情について知識を増やし、問題意識を深め、社会に対する理解を深めます。4 宇部市の地域社会について学び、理解を深めます。5 自国の文化を紹介し、考えることによって、文化を相対的に見る能力を養います。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安	
評価項目1	日本人の生活の実態と、その考え方を80%程度説明することができる。	日本人の生活の実態と、その考え方を70%程度説明することができる。	日本人の生活の実態と、その考え方を60%程度説明することができる。	日本人の生活の実態が分からず、その考え方を説明することができない。	
評価項目2	日本と自国の文化について、考えたり意見を述べる事が80%程度できる。	日本と自国の文化について、考えたり意見を述べる事が70%程度できる。	日本と自国の文化について、考えたり意見を述べる事が60%程度できる。	日本と自国の文化について、考えたり意見を述べる事ができない。	
評価項目3	日本のものづくりの原点について80%程度説明できる。	日本のものづくりの原点について70%程度説明できる。	日本のものづくりの原点について60%程度説明できる。	日本のものづくりの原点について説明できない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	日本文化、日本社会について学び理解を深め、日本での生活や学業に支障がないように、知識や理解を培います。				
授業の進め方・方法	文化体験プログラムなど体験を通して日本文化について理解を深めます。聞き取り練習をしながら、日本社会について話し合い、理解を深めます。				
注意点	1 日本文化を体験し、知識を増やし、理解を深めます。自国の文化を紹介し、文化についての相対的な見方を学びます。 2 日本文化体験プログラムを実施にあたり、シラバスを変更することがあります。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション/山口県、宇部の産業、観光、歴史	日本および山口県の地理、気候、産業、歴史について学びます。花見などの年中行事について学びます。	
		2週	聞き取り練習/日本の姿：国土と人口	日本の国土、人口、気候について学びます。自国の国土、人口などを比較対照して考える。地震、台風などの災害対策について学びます。	
		3週	聞き取り練習/日本の食文化① 日本料理文化の相対的見方	寿司、納豆、梅干しなど日本料理について学びます。食文化のルーツや背景について学びます。	
		4週	聞き取り練習/日本の食文化① 日本料理文化の相対的見方	お茶の起源について学ぶ。	
		5週	聞き取り練習/日本伝統文化	茶道・華道・能・狂言・着物などの伝統文化の背景について学び、体験します	
		6週	日本文化体験プログラムー茶道・ゆかたの着付け	茶道のお点前、作法、ゆかたの着方について学ぶ。	
		7週	発表準備 と自国の文化および文化背景について調べ、発表します。	自国と文化について発表します。特に日本と自国の文化を対照させて発表します。PPT作成、発表原稿作成	
		8週	宇部留学生交流会発表	ppt、発表原稿修正、発表	
	2ndQ	9週	聞き取り練習/日本の歴史①	聞き取り練習を行い、風呂敷について話し合います。/古代・中世の歴史について学びます。	
		10週	聞き取り練習/日本の歴史・山口の歴史②	聞き取り練習を行い、目の錯覚について話し合います。/明治維新・近代史 吉田松陰について読み、学びます。自国の人物を紹介します。	
		11週	聞き取り練習/山口県の文学者	中原中也、金子みすず、山頭火の詩や俳句を学び、作ってみます。	
		12週	聞き取り練習/宇部の産業	石炭、重工業、環境保護について学びます。	
		13週	ごみ処理と環境問題	宇部市ごみ処理施設を見学し、環境保護について考えます。	
		14週	宇部市の見学についてのレポート	フィードバックを書きます。	
		15週	期末試験	日本文化体験や工場見学を通して学んだ日本社会や文化についてレポートを書きます。	
		16週	試験返却		
後期	3rdQ	1週	聞き取り/日本語のコミュニケーションスタイル	日本語、英語、自国語などと比較対照し、コミュニケーションスタイルについて考え、日本人がどのようにコミュニケーションを図っているかの学びます。	
		2週	サブカルチャーから見る日本文化①	アニメ、コンピュータゲーム、J-POP、ドラマなどのサブカルチャーから現代の日本文化について学び、日本社会について考えます。	
		3週	サブカルチャーから見る日本文化②	アニメや歌の歌詞に見る日本語について学びます。	
		4週	サブカルチャーから見る日本文化③	人気のあるドラマや小説などに見る日本の社会や日本語について学びます。	

		5週	アンケート調査	日本人学生の好きなサブカルチャーについてアンケートを調査を行い、レポートを作成します。
		6週	発表	アンケートの結果を口頭発表します。
		7週	日本文化体験プログラム（書道）	ひらがな、カタカナ、漢字を練習し、色紙を完成します。
		8週	日本社会—少子化と高齢化	少子化と高齢化について学び、考えます。
	4thQ	9週	日本社会—地方都市の過疎化と活性化	地方都市の過疎化と活性化について学び、考えます。
		10週	日本社会—労働者不足と外国人労働者	労働者不足と外国人労働者について学び、考えます。
		11週	小学校訪問	小学校を訪問し、文化紹介をし、児童と交流します。
		12週	日本文化体験プログラム（華道）	日本の伝統文化、華道を練習します。
		13週	学習成果発表会準備	1年間、日本語、日本事情で学んだ日本人、日本社会、日本文化についてPPT、原稿を作成します。
		14週	学習成果発表会	在校生を招き、発表会、意見交換会、懇談会を実施します。
		15週	試験	
		16週	試験返却	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	20	30	10	10	0	30	100
基礎的能力	20	30	10	10	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0